

平成26年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

文化施設(自泉会館・浪切ホール)

施設名	岸和田市立自泉会館
所在地	岸和田市岸城町5番10号
指定管理者名	岸和田文化事業協会
公募/非公募の別	公募
指定管理期間	平成23年4月1日から平成28年3月31日まで
指定管理料	10,279,000円
施設所管課名	企画調整部文化国際課

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 基本協定書に基づき、施設管理を適切に実施した。 26年度は、ロビーの照明器具、リードオルガンの鍵盤を修理。また、市の施設整備実施（屋上防水、シロアリ駆除剤の散布など）にあたり、市と連携しながら利用者への案内、周知を実施した。
運営業務の実施状況	自主事業では、市民団体の特性を活かし、クラシックの新人演奏家を育成・紹介するフレッシュコンサートや、現代アートの展示、その他、蓄音器のレコードコンサートや陶芸、干支の置物の講習会を実施した。また、年4回、広報誌を発行し岸和田の文化情報を提供した。
施設の利用状況	利用者数推移（3カ年分記入してください。）
	(H24)：18,739人 → (H25)：19,819人 → (H26)：19,676人
	入場料収入等推移（3カ年分記入してください。）
	施設使用料（入金分） (H24)：2,084,700円 → (H25)：2,498,950円 → (H26)：2,292,300円
	上記推移の理由等
	24年度は施設の改修のため臨時休館を実施したことや、展示室利用の減により使用料が減になった。2年に一度の展覧会の申込みがあり、25年度は使用料増に転じた。26年度は、展示室と会議室の利用件数が若干減少したことによる。

3. 前年度モニタリングの結果を受けての取組み状況

前年度のモニタリング結果を受けて、どのような取組みが実施されたか	指定管理期間4年目にあたるが、施設の適切な維持管理を実施するとともに、館の特性を活かした文化事業を展開した。
----------------------------------	--

4. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等
A	1 履行確認
	A 施設管理、事業ともに協定に沿った運営を実施した。
	2 サービス水準の確認
	A 適切に提供している。
	3 事業収支の確認
A 事業計画に沿った経営をしており、安定した管理運営を実施している。	
	総合評価理由・意見等
	自泉会館は、ながらく市民の文化活動の発表の場として活用されてきた施設である。管理運営は、施設の特性を熟知し、それを活かした文化振興事業を展開している。市民自らが文化を創造するという点からも、現指定管理者は適している。また、国の登録有形文化財である施設を、市内外からの見学者（281人）に解説・案内を実施した。